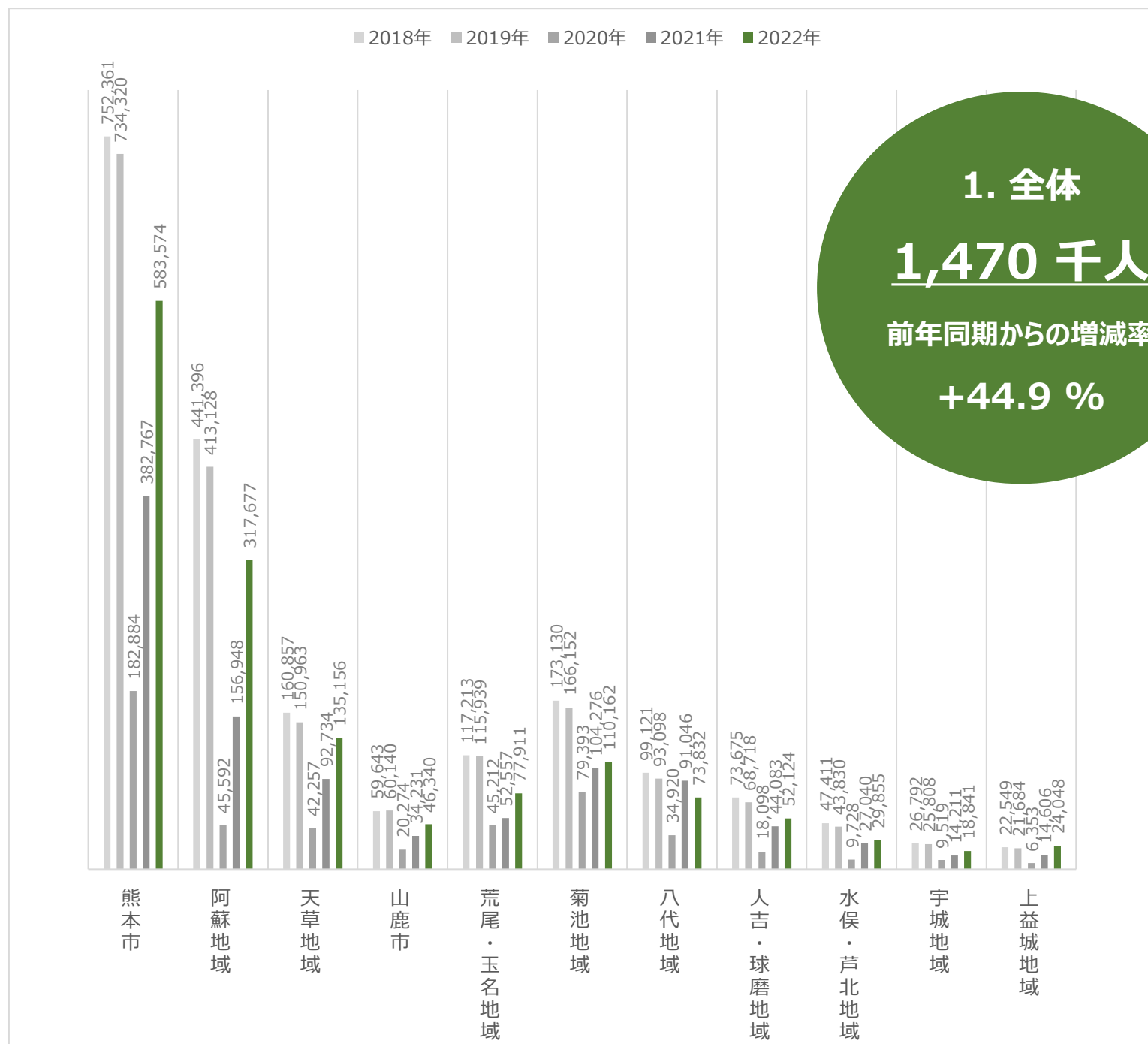


2022年2Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

1. 延べ宿泊者数（全体）

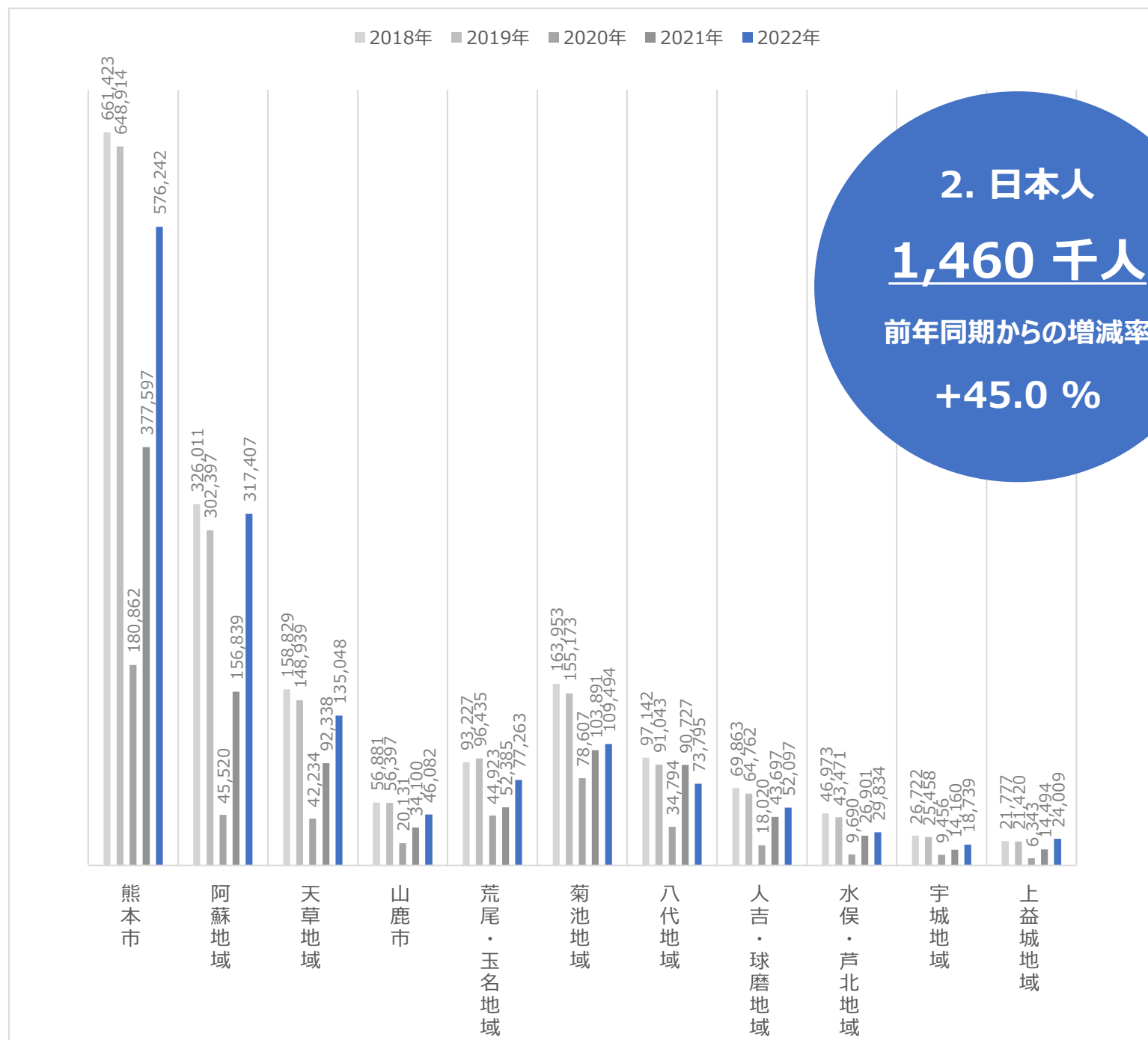
地域	5年推移					前年比	
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	増減数	増減率
熊本県全体	1,974,150	1,893,780	494,230	1,014,500	1,469,520	455,020	+44.9 %
熊本市	752,361	734,320	182,884	382,767	583,574	200,807	+52.5 %
阿蘇地域	441,396	413,128	45,592	156,948	317,677	160,729	+102.4 %
天草地域	160,857	150,963	42,257	92,734	135,156	42,422	+45.7 %
山鹿市	59,643	60,140	20,274	34,231	46,340	12,109	+35.4 %
荒尾・玉名地域	117,213	115,939	45,212	52,557	77,911	25,354	+48.2 %
菊池地域	173,130	166,152	79,393	104,276	110,162	5,886	+5.6 %
八代地域	99,121	93,098	34,920	91,046	73,832	-17,214	-18.9 %
人吉・球磨地域	73,675	68,718	18,098	44,083	52,124	8,041	+18.2 %
水俣・芦北地域	47,411	43,830	9,728	27,040	29,855	2,815	+10.4 %
宇城地域	26,792	25,808	9,519	14,211	18,841	4,629	+32.6 %
上益城地域	22,549	21,684	6,353	14,606	24,048	9,443	+64.6 %



2022年2Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

2. 日本人延べ宿泊者数

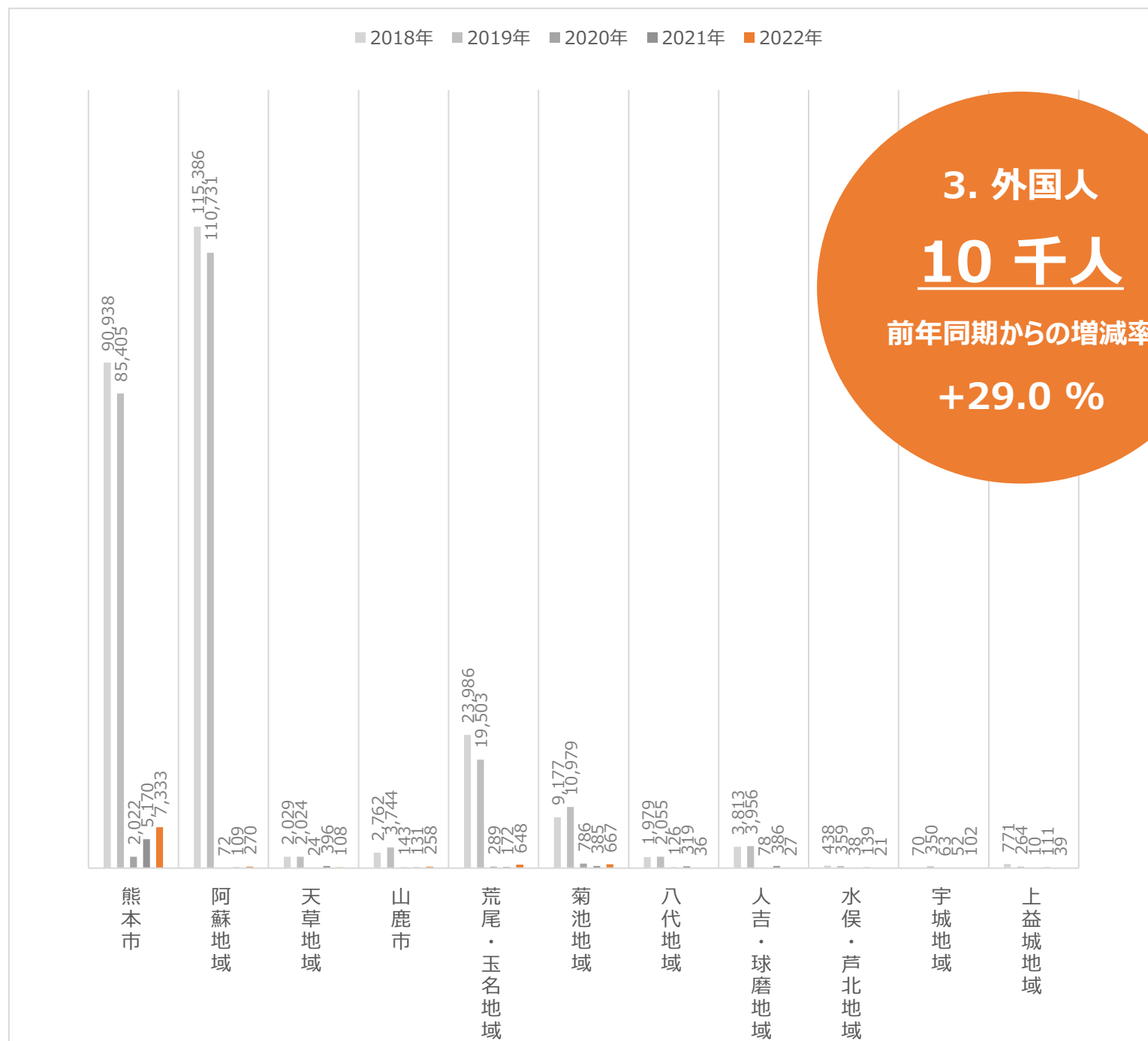
地域	5年推移					前年比	
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	増減数	増減率
熊本県全体	1,722,800	1,654,410	490,580	1,007,130	1,460,010	452,880	+45.0 %
熊本市	661,423	648,914	180,862	377,597	576,242	198,645	+52.6 %
阿蘇地域	326,011	302,397	45,520	156,839	317,407	160,568	+102.4 %
天草地域	158,829	148,939	42,234	92,338	135,048	42,710	+46.3 %
山鹿市	56,881	56,397	20,131	34,100	46,082	11,982	+35.1 %
荒尾・玉名地域	93,227	96,435	44,923	52,385	77,263	24,878	+47.5 %
菊池地域	163,953	155,173	78,607	103,891	109,494	5,603	+5.4 %
八代地域	97,142	91,043	34,794	90,727	73,795	-16,932	-18.7 %
人吉・球磨地域	69,863	64,762	18,020	43,697	52,097	8,400	+19.2 %
水俣・芦北地域	46,973	43,471	9,690	26,901	29,834	2,933	+10.9 %
宇城地域	26,722	25,458	9,456	14,160	18,739	4,579	+32.3 %
上益城地域	21,777	21,420	6,343	14,494	24,009	9,515	+65.6 %



2022年2Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

3. 外国人延べ宿泊者数

地域	5年推移					前年比	
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	増減数	増減率
熊本県全体	251,350	239,370	3,650	7,370	9,510	2,140	+29.0 %
熊本市	90,938	85,405	2,022	5,170	7,333	2,162	+41.8 %
阿蘇地域	115,386	110,731	72	109	270	161	+147.4 %
天草地域	2,029	2,024	24	396	108	-288	-72.7 %
山鹿市	2,762	3,744	143	131	258	127	+97.5 %
荒尾・玉名地域	23,986	19,503	289	172	648	475	+275.9 %
菊池地域	9,177	10,979	786	385	667	282	+73.3 %
八代地域	1,979	2,055	126	319	36	-283	-88.6 %
人吉・球磨地域	3,813	3,956	78	386	27	-359	-93.0 %
水俣・芦北地域	438	359	38	139	21	-117	-84.5 %
宇城地域	70	350	63	52	102	50	+97.7 %
上益城地域	771	264	10	111	39	-72	-64.6 %



2022年2Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

< 11地域：市町村の区分と調査実施状況 >

2022年2Qの宿泊旅行統計調査（観光庁）における熊本県内11地域の調査実施状況は以下の通りです。

地域	市町村	調査年月	調査対象施設数	有効回答数	有効回答率
00.熊本県全体	県内全市町村	2022年4月	1,120 施設	264 施設	23.6%
		2022年5月	1,120 施設	245 施設	21.9%
		2022年6月	1,120 施設	247 施設	22.1%
01.熊本市	熊本市	2022年4月	176 施設	55 施設	31.3%
		2022年5月	176 施設	43 施設	24.4%
		2022年6月	176 施設	52 施設	29.5%
02.阿蘇地域	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村	2022年4月	308 施設	71 施設	23.1%
		2022年5月	308 施設	65 施設	21.1%
		2022年6月	308 施設	64 施設	20.8%
03.天草地域	天草市、上天草市、苓北町	2022年4月	248 施設	44 施設	17.7%
		2022年5月	248 施設	43 施設	17.3%
		2022年6月	248 施設	45 施設	18.1%
04.山鹿市	山鹿市	2022年4月	44 施設	13 施設	29.5%
		2022年5月	44 施設	11 施設	25.0%
		2022年6月	44 施設	12 施設	27.3%
05.荒尾・玉名地域	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町	2022年4月	37 施設	17 施設	45.9%
		2022年5月	37 施設	14 施設	37.8%
		2022年6月	37 施設	14 施設	37.8%
06.菊池地域	菊池市、合志市、大津町、菊陽町	2022年4月	50 施設	15 施設	30.0%
		2022年5月	50 施設	19 施設	38.0%
		2022年6月	50 施設	17 施設	34.0%
07.八代地域	八代市、氷川町	2022年4月	53 施設	8 施設	15.1%
		2022年5月	53 施設	8 施設	15.1%
		2022年6月	53 施設	7 施設	13.2%
08.人吉・球磨地域	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村	2022年4月	119 施設	22 施設	18.5%
		2022年5月	119 施設	19 施設	16.0%
		2022年6月	119 施設	18 施設	15.1%
09.水俣・芦北地域	水俣市、芦北町、津奈木町	2022年4月	30 施設	8 施設	26.7%
		2022年5月	30 施設	10 施設	33.3%
		2022年6月	30 施設	9 施設	30.0%
10.宇城地域	宇土市、宇城市、美里町	2022年4月	23 施設	3 施設	13.0%
		2022年5月	23 施設	3 施設	13.0%
		2022年6月	23 施設	4 施設	17.4%
11.上益城地域	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町	2022年4月	32 施設	8 施設	25.0%
		2022年5月	32 施設	10 施設	31.3%
		2022年6月	32 施設	5 施設	15.6%

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。
 - (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2018～2021年は確定値、2022年は第2次速報値を採用
 - (2) 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
 - (3) 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
 - (4) 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの
2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。
3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。
 - (1) 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
 - (2) 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など